

大阪北組五區出井町二丁目本幡平吉の母おとねとて頭下病氣の
 くましき年あみや強欲の弥陀の光りふふ今も手もたぐふ
 這ひか掴みか死深切あふ人の思ふに貫ふ古拙の熊鷹
 舞い養育月代が運のつと命を取て又をらひなびり
 重ろ子殺し一兇惡終ふ我身おむる
 地獄の可責するのりふふふふふ
 世業の疲脱を嚴しく捕縛
 せられふふ武ふふ人々を
 憎むふふふふふふふふふ

文花堂誌

大阪錦画新話

阿波文板

文花堂

